

国史学専攻(博士後期課程)

1年次		2年次		3年次	
【基幹科目】					
国史学特殊研究 I A	国史学特殊研究 II A				
国史学特殊研究 I B	国史学特殊研究 II B				
国史学特殊研究 I C	国史学特殊研究 II C				
国史学特殊研究 I D	国史学特殊研究 II D				
国史学特殊研究 I E	国史学特殊研究 II E				
国史学特殊文献研究 I	国史学特殊文献研究 II				
【展開科目】					
特殊課題研究 I	特殊課題研究 II	特殊課題研究 III	特殊課題研究 IV	特殊課題研究 V	特殊課題研究 VI

- 卒業認定・学位授与の方針 (DP)
- DP 1. 国史学に関する専門的な知識を有する。
 - DP 2. 史料を独自の観点から分析し、問題点を見出すことができる。
 - DP 3. 歴史学について独創的な研究を行い、論文、または口頭で発表できる。
 - DP 4. 高等教育機関や博物館施設などにおいて、国史学に関する教育・研究などの活動ができる。
 - DP 5. わが国の歴史や文化、伝統に関する高い見識を有し、現代社会の諸問題に対処できる。

国史学専攻(博士前期課程)

1年次		2年次	
【基幹科目】			
国史学特殊講義 I A	国史学特殊講義 II A		
国史学特殊講義 I B	国史学特殊講義 II B		
国史学特殊講義 I C	国史学特殊講義 II C		
国史学特殊講義 I D	国史学特殊講義 II D		
国史学特殊講義 I E	国史学特殊講義 II E		
特殊文献講義 I	特殊文献講義 II		
【展開科目】			
関係外国史特殊講義 国史学研究法(資料論)	関係外国史研究演習	課題研究(研究指導) I	課題研究(研究指導) II

- 卒業認定・学位授与の方針 (DP)
- DP 1. 国史学に関する概括的な知識を有する。
 - DP 2. 国史学に関する基本文献や史料を独力で読解できる。
 - DP 3. 国史学に関する研究課題を設定し、史料蒐集をして学問的な考察を行い、その結果を発表できる。
 - DP 4. 中等教育機関や博物館施設、文化行政の現場で学問的能力を活かすことができる。
 - DP 5. わが国の歴史や文化、伝統を正しく理解し、現代社会の諸問題を見つめなおすことができる。